

都道府県知事応援メッセージ

vol.3

岡山県



石井正弘知事

東日本大震災により被災された地域の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

震災後の自粛ムードの中、岡山をはじめ日本各地の観光地での宿泊キャンセルが多く出ており、観光市場が低迷しております。本県では、国内観光振興の促進や風評被害の払拭などを国に提案するとともに、さまざまな復興支援に加え、東北各県の特産品の販売や観光PRなども推進しております。

東北の一日も早い復興をお祈りいたしますとともに、相互交流の活発化により日本の観光業が元気になることを願っております。

広島県



湯崎英彦知事

東日本震災で被災されました皆様、心からお見舞い申し上げます。被災地の方々が一日も早く平穏な暮らしを取り戻していただけるよう、引き続き、できる限りの支援を行ってまいります。

原爆による被害から、力を合わせて復興に取り組んだ広島県として、このたびの震災からの復興に貢献するとともに、日本全体の経済活性化に向けて、東日本を含めた観光の回復や振興に全力で努めたいと考えています。

どうか皆さん、観光産業から日本を元気にしていきましょう。

山口県



二井関成知事

東日本大震災で被災された皆様、心からお見舞いを申し上げます。

山口県では、今秋「おいでませ！山口国体・山口大会」を開催いたしますが、今回の震災を踏まえ、戦後復興の中で始まった国体の原点に立ち返り、被災地はもとより全国に向けて、勇気と希望、そして元気を送る大会としたいと考えています。また、今年、来年と、県をあげて「おいでませ！山口イヤー観光交流キャンペーン」を実施します。山口県の元気発信を通じて、東北の皆さん、観光業界の皆さんを応援してまいります。

徳島県



飯泉嘉門知事

未曾有の大震災から2カ月。日本を覆う閉塞感を一刻も早く打破するには、被災地をはじめとする「全国の観光復興」「物産の振興」が大きな鍵を握っています。

徳島県では、関西広域連合や四国各県と密接に連携し、被災地の特産品をずらりと並べた「物産展の開催」や「東北の観光PR」を実践するとともに、外国人旅行者に正確な情報を提供するなど、「安全安心な日本」を積極的に発信しているところです。

日本・被災地に元気をもたらす「観光復興」のために、一緒に頑張りましょう。

香川県



浜田恵造知事

東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

今、日本経済は極めて深刻な状況にあります。我々が丸となり、被害に屈せず日本経済を回復させ、安全、安心な暮らしを取り戻すことが重要です。被災地はもとより日本が元気を取り戻すためには、観光は大きな役割を果たすものであり、皆がこれまでどおり生活し、消費し、観光に行ってください。これを強く願います。「がんばれ東北！がんばれ日本の観光産業！」

沖縄県



仲井真弘多知事

東日本大震災で被災された皆様、心からお見舞いを申し上げます。

沖縄県では、「届けよう沖縄のチムグクル（心）東日本そして全国へ」を合言葉に、県民一丸となって、被災者の受け入れや被災地の復興支援に取り組んでいるところであり、今後とも、最大限の支援に努めてまいります。

観光産業の振興に向けては、県民の旅行需要の喚起に取り組むとともに、国内外におけるキャンペーンを通じて地域経済の活性化と日本経済の再生に尽力してまいります。

共に力を合わせ、日本を元気にしていきましょう。

北海道



高橋はるみ知事

この度の東日本大震災により被災された皆様、心からお見舞い申し上げます。

北海道は、東北の皆さまとは、地理的にも、歴史的にも大変強いつながりがあり、一日も早い復興を願っています。

この震災の影響により、北海道の観光地も大きな打撃を受けていますが、今後、夏季における北海道での長期滞在をご提案するキャンペーンの展開など、国内旅行需要を高めていくため、北海道としても可能な限りの努力をしております。

東北の皆さん、そして国内の観光を支えている皆さん、ともにがんばりましょう。

埼玉県



上田清司知事

東日本大震災により被災された皆様へ心からお見舞いを申し上げます。また、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈り申し上げます。観光業界の皆様は今まさに試練のときであると思っております。

私は自粛ではなく一人ひとりが平常どおりの生活を送ることが大切だと考えております。多くの方が旅行や外出をしておいしい食べ物やお酒を楽しんでいただくことが、地域や国全体の活性化につながります。皆で力を合わせてこの難局を乗り切りましょう。そして今年の夏はぜひとも東北を訪れ、被災地の皆さんを応援しましょう。

東京都



石原慎太郎知事

東京では、観光施設やイベントも再開しつつあり、これまでどおり魅力ある東京を楽しむことができます。

また、今年の6月に、東京都の自然遺産「小笠原諸島」が世界遺産として登録されれば、東京の魅力を上向きさせるだけでなく、震災から復興しつつある日本にも元気を与えることができると期待しています。

これからも、東京の魅力を上向きさせるため、活力と風格ある世界都市・東京を実現してまいります。

神奈川県



黒岩祐治知事

東日本大震災により被災された皆様、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願い、神奈川県もできる限りのお手伝いをさせていただきます。

さて、神奈川県には、国際港湾都市・横浜や古都・鎌倉、日本を代表する温泉地・箱根・湯河原、丹沢・大山の緑豊かな山並みなど、魅力的な観光地がそろっています。多くの方々にこうした神奈川の「元気」のもとに触れていただき、「元気な神奈川」、そして「元気な日本」を発信したいと思います。

被災地の皆さん、ともに元気を取り戻しましょう。

静岡県



川勝平太知事

このたびの東日本大震災により被災された皆様、心からお見舞いを申し上げます。

静岡県では、3月19日から岩手県遠野市に現地支援のための拠点を設置し、物資の配送や被災自治体における行政事務の支援など、県を挙げた被災地支援に取り組んでいます。

また、県内各地域が元気になることが被災地を応援していくことにつながると考えて、ホテル・旅館の宿泊料金から宿泊者一名様当たり500円（お子様300円）の義援金を贈る「がんばろう東日本！ふじのくにゴーゴーキャンペーン」を行っています。今後も被災地の復興のため、最大限の支援を行ってまいります。

和歌山県



仁坂吉伸知事

東日本大震災で被災された皆様方に対し、心からお見舞い申し上げます。東北地方は本県と同様に平泉の文化遺産や海・山・川の自然、温泉など、魅力的な観光資源に恵まれた地域です。この地が一日も早く、以前のようににぎわいを取り戻すことを心より願っております。

和歌山県では、震災直後から被災県への職員派遣や被災者の方の本県のホテル・旅館等での受け入れ、また生活資金や就労、教育の支援などに、全庁を挙げて取り組んできましたが、今後も引き続きさまざまな支援を通して、被災地の復興を応援してまいります。

東日本大震災は観光業にも大きな打撃を与えた。観光・旅行の低迷は地域経済の弱体化につながりかねない。観光経済新聞社は観光の重要性を認識する全国の都道府県知事に東北、そして観光業界への応援メッセージをいただいた。数回に分けて掲載する。(順不同)

がんばれ東北 がんばれ観光業界